

情報公開用文書（医学部で実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

西暦 2017 年 12 月 1 日作成

<p>研究課題名</p>	<p>消化器外科手術における周術期老人関連評価指標と術後成績に関する研究 ～National Clinical Database による前向き調査研究～</p>
<p>研究の対象</p>	<p>研究参加施設で行った消化器外科主要 8 術式（食道切除再建術、胃切除術、胃全摘術、結腸右半切除術、低位前方切除術、肝切除術、膵頭十二指腸切除術、急性汎発性腹膜炎に対する手術）を受けた症例で、年齢制限はありません。</p>
<p>研究目的 ・方法</p>	<p>新規の高齢者の健康状態の評価方法の有用性の評価、および、消化器外科手術における新規の高齢者の健康状態の評価方法と手術術後の成績（死亡・合併症頻度、入院期間、術後身体機能）との関連を明らかにし、さらに日米での手術成績の比較検討を行います。</p>
<p>研究期間</p>	<p>西暦 2018 年 3 月 20 日（承認日） ～ 西暦 2020 年 3 月 31 日</p>
<p>研究に用いる 試料・情報の 種類</p>	<p>通常の NCD 登録に必要な情報（年齢、手術日、手術内容、合併症の有無など）、および、今回の研究のため追加で登録する高齢者の健康状態および退院後の機能評価（退院時身体機能、転倒リスク、褥瘡・せん妄の有無、術後 30 日の身体機能など）</p>
<p>外部への 試料・情報の 提供</p>	<p>わが国最大の公的な手術データベースである NCD を用いた前向き観察研究です。当院からの情報はすべて NCD に登録し、NCD 内のデータ蓄積記憶媒体に記憶され、NCD の情報運用ポリシーに従い、厳重な管理の下取り扱われます（http://www.ncd.or.jp/privacypolicy/）。また、NCD 内で解析された結果のみ、研究責任者を通じて研究分担者に共有されます。</p>
<p>外部からの 試料・情報の 取得と保管</p>	<p>なし</p>
<p>研究組織</p>	<p>研究責任者 福島県立医科大学医学部肝胆膵・移植外科学講座 講座主任 丸橋 繁 参加施設 横浜市立大学 消化器・腫瘍外科学 遠藤格 ほか全国の約 20 施設</p>

情報公開用文書（医学部で実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9

横浜市立大学 医学部医学研究科 消化器・腫瘍外科学 （研究責任者）遠藤 格

電話番号：045-787-2800（代表） FAX：045-782-9161